

英国・バッキンガム大学
スーザン・エドワーズ教授

Professor Susan Edwards
Lecture & Panel Discussion

講演・パネルディスカッション

DVと警察

Domestic Violence and Policing

第1部 「DVと刑事司法」ー国内の具体的事例に見る課題ー

第2部 「英国における取り組み」ージェンダーを刑事司法にー
講師：スーザン・エドワーズ
(英国・バッキンガム大学教授・弁護士)

日時：2007. **6/30** (土)
13:30 ~ 16:30 (13:00開場)

会場：大阪弁護士会館
2階ホール

- お申し込み方法
事前申込は不要です。
お気軽におこしください。
- 参加費無料

主催：大阪弁護士会

場所：大阪弁護士会館

〒530-0047

大阪市北区西天満1-12-5

<http://www.osakaben.or.jp/>

お問い合わせ：

大阪弁護士会 委員会担当室

06-6364-1227

アクセス

- ・地下鉄 京阪「淀屋橋駅」1番出口より徒歩10分
- ・地下鉄 京阪「北浜駅」より徒歩7分
- ・地下鉄「南森町駅」2番出口より徒歩10分
- ・JR東西線「北新地駅」より徒歩15分





プログラム Programme



第1部 「DVと刑事司法」～国内の具体的事例に見る課題～

大阪弁護士会・会員によるドメスティックバイオレンスの事例発表

第2部 「英国における取り組み」～ジェンダーを刑事司法に～

講師：スーザン・エドワーズ

DV対策先進国・英国の最新事例と司法界全体の取り組みを通じて、イギリスの著名なバリスターであり、イギリス警察・検察・内務省等のアドバイザーとして、刑事司法分野でのイギリスでのDV施策の推進に貢献したバッキンガム大学法学部教授スーザン・エドワーズ氏による講演を通して、日本の刑事司法の現状を問い直します。

イギリスでのDVに関する法律や刑事司法の取り組み、加害者更生に関する取り組みの現状と課題を中心に、日本のDVのパイオニアとともにパネルディスカッションをします。



講師
Lecturer



Professor Susan S.M. Edwards (スーザン・エドワーズ教授)

バッキンガム大学 法学部教授、同大学法学部副学部長
法廷弁護士（バリスター）

「多国籍文化における家庭と法律学研究所」副代表

同氏は法律と社会科学の両方に関するリサーチと女性に関する活動に長年携わり、英国紙タイムズやガーディアン、エイジ（オーストラリアの機関紙）に法律に関する社説を寄稿するなどし、英国内だけではなく、ヨーロッパやその他の地域において、女性問題の法律専門家として、パイオニア的な役割を果たしている。ジェンダーと司法に関する本などの著書多数。

